

令和2年度大学院入学試験問題

(前期募集)

学校教育専攻

学校教育深化コース（文理深化領域　社会分野）

注意事項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。
- 2 地理学、歴史学、法律学、経済学、宗教学、社会科教育の各科目にかかる全18問の中から自由に2問を選択して解答すること。同じ科目から2問を選択することもできる。
- 3 解答用紙には、所定の欄に、受験番号、選択した問題の科目名と問題番号を必ず記入すること。
- 4 解答は、各問題ごとに1枚の解答用紙に収まる範囲で記述すること。
- 5 解答用紙は、2枚とも提出すること。
- 6 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙は持ち帰ること。

地理学、歴史学、法律学、経済学、宗教学、社会科教育の各科目にかかる全18問の中から自由に2問を選択して解答しなさい。同じ科目から2問を選択することもできます。

「地理学」

1. エコツーリズムについて知るところを述べよ。
2. 火山活動と火山地形の関係について説明せよ。
3. 循環型社会について説明せよ。

「歴史学」

4. いわゆる「慶安の御触書」（「慶安の触書」などともいう）について、近年の研究成果を踏まえて論述せよ。
5. 占領期日本の「農地改革」とその歴史的位置づけについて、知るところを述べよ。
6. 世界史のなかの社会運動について、具体的な事例をあげて論述せよ。

「法律学」

7. 民主政治における表現の自由の意義について論ぜよ。
8. 日本国憲法における司法権の独立と裁判官の身分保障について説明せよ。
9. 平成30年の民法及び家事事件手続法改正（相続法改正）について、知るところを述べよ。

「経済学」

10. 貨幣錯覚について説明せよ。
11. マルサスの罠について説明せよ。
12. J.M.ケインズが述べた「古典派の二つの公準」について説明せよ。

「宗教学」

- 1 3. 「宗教知識教育」の内容について、具体的な事例をあげながら論述せよ。
- 1 4. 認知宗教学における議論について、知るところを述べよ。
- 1 5. 宗教の類型論について、知るところを述べよ。

「社会科教育」（地理歴史科、公民科を含む）

- 1 6. 「社会的な見方・考え方」を育む授業での発問のあり方について、具体的な発問の事例をあげて述べよ。
- 1 7. 社会科地域学習における「地域の発展に尽くした先人」について説明したうえで、その具体的な学習展開例を提示せよ。
- 1 8. 社会科教育における「切実性論争」について、知るところを述べよ。